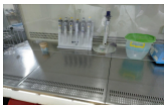
要請番号（JL30624A04）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	C105 バイオテクノロジー		個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・2025/2



【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

農村開発・土地省

2）配属機関名（日本語）

食糧安全・農業衛生機構 検査ユニット(SENASAG UNALAB)

3）任地（ サンタクルス県サンタクルス市 ） JICA事務所の所在地（ ラパス県ラパス市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機+車 で 約 3.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先である食糧安全・農業衛生機構 検査ユニット(SENASAG)は、動物衛生、植物衛生、食品安全技術部門を通じた管理・検査活動により、国内全域の生産・加工部門における農業衛生・食品安全体制を管理することを目的としている。検査ユニット(UNALAB)では国内の動植物の健康状態の維持を支援し、技術的な分析能力を向上させるために、動植物の健康、食品の安全性に関する検査、診断、分析サービスを提供し、科学技術的なサポートを提供している。 輸出入に関する検査も担当している。その他の公的機関および民間機関へも技術的支援を実施している。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先の検査室では、高感度PCR食中毒菌検出システム を使用し、PCR方を用いた病原菌の検出を実施している。
対象となる食品中の PCR 法による分析と病原菌の種類のタイピングに関する担当者のトレーニング及び新しい技術の導入を目的としてJICA海外協力隊員が要請された。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と協力して以下の活動を実施する。
1. PCR分析装置の管理と使用に関するトレーニング。
2 . PCR法を用いた食品中の病原菌(病原性大腸菌O157,リステリア菌、サルモネラ菌等)の検出。
3. PCR法による病原菌のタイピング。
4. 上記項目に付随する細菌培養。
5. 国内ではコチャバンバ県コチャバンバ市にもSENASAGの検査ユニットがあり、連携を行う。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

高感度PCR食中毒菌検出システム (BAX SYSTEM Q7 2023年購入)、コンピュ-タ、キャビネット(Telstar Av100)、オ-トクレ-ブ、細菌培養関係設備

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
微生物学検査責任者(経験8年、女性)
微生物学技師(経験9年、男性)
微生物学技師(経験2年、男性)
微生物学技師(経験1年、女性)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
スペイン語	スペイン語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（大卒）　備考：配属先の要望

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：活動に必要

[参考情報]：

- 大卒の専門は生物化学系(必須)
- 食品分離の病原菌のタイピング経験(必須)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（10～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

業務時間 午前8:30-12:30 午後14:30-18.30

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.